



— No.76 —

平成 26 年10月 (2014年)

編集 独立行政法人 西群馬病院
発行 国立病院機構

電話 0279-23-3030
FAX 0279-23-2740

E-mail:nishigun@nng.hosp.go.jp
http://www.hosp.go.jp/~wgunma



国営昭和記念公園（東京都立川市）のコスモス畑

栄養管理室長 比嘉 並誠

公園内3ヶ所の花畑（22,700 m²）には、10 品種・550 万本のコスモスが 10 月には見頃を迎えます。満開の時には花の絨毯を作り、多くの人々を魅了してくれます。

独立行政法人国立病院機構

西群馬病院の基本理念

患者さんと共に考える医療

1. 専門性の高い良質な医療を推進します
2. 十分な情報を提供し、生活の質 (QOL) を尊重します
3. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します
4. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児 (者) の専門病院として、社会に貢献します
5. 地域医療支援病院として、地域医療に貢献します
6. 健全な経営と適正な運営に努めます

目次

ふれあい看護体験	1
平成26年度職員互助会総会・納涼会を開催して…	2
渋川へそ祭りに参加して	3
身体障害者補助犬の受け入れについて	4
研修会報告	5

シリーズ

● 診療科紹介	7
● 健康シリーズ	8
● 医療安全管理室だより	9
● 重症心身障害病棟だより	10
● 栄養管理室だより	11
● ボランティアだより	12
● ICT部会だより	13
● 新病院（渋川医療センター）だより	14
● 地域医療連携室だより（地域医療機関の紹介）…	15
● がん相談支援センターのお知らせ	16
● 診療方針・看護の理念	17

ふれあい

看護体験



教育担当看護師長 田崎 千代

今年度も8月1日に看護部主催の高校生による「ふれあい看護体験」を開催しました。ふれあい看護体験とは、看護師の看護を実践している場面の見学や体験、患者さんとのふれあいを通して、看護することや人の命について理解と関心を高める機会を提供することを目的としています。今回、渋川青翠高等学校、沼田女子高等学校、前橋西高等学校の看護師を目指す高校生9名が参加してくれました。

かなり緊張した表情で時間前に集合した学生さんたちでしたが、初めて着る白衣に着替え、やや照れつつもさわやかな看護師姿で記念撮影をしました。その後は病院内を見学し、病棟に向かいます。3人ずつ3つの病棟に別れて、午後から約半日という短い時間でしたが、担当看護師と一緒に看護ケアなどを体験してもらいました。恐々患者さんの爪切りをさせてもらい、患者さんもちよっと緊張してしまいましたが、終わってお互いにほっとして笑顔がもれたり微笑ましい瞬間もありました。また、学生さん同士で実際車椅子や血圧測定を体験したり、入院患者さんと会話したりと触れ合うことで、少し看護を身近に感じてくれたのではないのでしょうか。アンケートでも「すごく楽しみながら貴重な経験をすることができました」「仕事の量も多いし大変なんだろうなと思いましたが、やりがいもある仕事だと思うので、やっぱり看護師さんになりたいと思いました」との感想がきかれました。



最後に体験場面の写真をつけた終了証をお渡しし、皆さんとてもいい笑顔で終了となりました。学生さんたちがこれからいろんな経験をして、将来素敵な看護師になってくれるといいなと思った一日でした。

ご協力いただいた各部署の皆様にはこの場を借りて心から感謝申し上げます。



平成 26 年度 職員互助会総会・納涼会を開催して

管理課長 長野 智樹

平成 26 年 7 月 30 日（水）19 時からアネーリ渋川において西群馬病院互助会総会・納涼会が行われました。

今年の参加者は 149 名、年々、参加者が増え、職員の輪が大きくたく成長しています。（当日勤務の方には申し訳ございません。）

冒頭、斎藤院長からは、日頃の職員へのねぎらいのお言葉と、平成 28 年 4 月の新病院開設という大事業に職員一丸となって向かって行こうとの熱いメッセージをいただきました。



斎藤院長



蒔田副院長

続いて、副院長の乾杯の発声で納涼会が開始され、初めてお会いする方にも「どうぞ、どうぞ」と杯もすすみ、和やかムードで進行しました。

納涼会も中盤になり、盛り上がってきたところでもうひと上がり、納涼会の目玉「ビンゴ大会」となりました。イベント自体普通ですが 1 等から 7 等までが高額商品となっています。狙い目として、独身の方は「ディズニーランド・ペアチケット」、主婦は「松阪牛肉 1kg」、女性は「エステ美顔器」等々。

今までの和やかな雰囲気、番号の発表、また、同順じゃんけん等で歓喜の声やため息に変わり、会場は大きく沸き上がりました。

終始、和気あいあい、賑やかに納涼会は進み、統括診療部長の締めで今年の納涼会は盛大のうちに終了しました。

このようなイベントは職員の懇親の場として、病院の活気づくりに大切なものです。

12 月には伊香保温泉での忘年会。

職員の輪がまたひとまわり成長します。



渡邊統括診療部長



ビンゴ大会



渋川へそ祭りに参加して



総勢 83 名の職員が参加しました

栄養士 西脇 千里

私は、平成 26 年 7 月 26 日（土）に行われた「渋川へそ祭り」にゆかた踊りで参加してきました。今年が初めてのため、とても楽しみにしていました。昨年は雨が降ってしまい、開始早々中止になったと聞いていたため、天候が心配でした。幸い、雨が降ることなく、ゆかた踊りを最後まで踊りきることができました。

ゆかた踊りは同じ振付でも各団体の個性を感じ、へそ踊りの活気には元気をいただきました。お祭りを通じて、日々の業務では関わるのが少ない他職種の方々と交流することができ、とても楽しかったです。また、病院が地域のイベントに参加することで、地域の方々と病院が近い関係を築けると感じることができました。



最後になりましたが、今回の「渋川へそ祭り」をサポートしていただきました関係者の皆様に御礼申し上げます。

薬剤師 川村 勇太

私は出身が千葉県で、西群馬病院に配属が決定するまでは渋川市という地名も、へそ祭りも全く知りませんでした。最初はよくある地方の小さなお祭り程度でしか考えていませんでしたが、調べていくうちに全国的にも知名度の高いお祭りで、渋川市が群馬県の中心部に位置し、なおかつ日本の真ん中（へそ）であることから由来していることも初めて知りました。そうして、初めて参加したへそ祭りでは各団体が大きな掛け声と踊りで創り出す独特の雰囲気を感じ取ることができました。踊り自体はハードでしたが、終わった後は達成感が得られました。私の中で、西群馬病院の一員としてへそ祭りに参加できたことは貴重な経験となりました。



西群馬病院としてへそ祭りに参加することは地域交流にもなりますし、なにより西群馬病院をより多くの人に知ってもらえるきっかけになると思います。来年もまた、西群馬病院の一員としてへそ祭りにぜひ参加したいです。

身体障害者補助犬の受け入れについて

管理課長 長野 智樹

身体障害者補助犬法は、補助犬の育成、身体障害者の自立及び社会参加の促進に寄与することを目的としており、公共施設、交通機関、不特定多数の者が利用する商業施設、病院等において、やむを得ない場合を除き、補助犬の同伴を拒んではならないとされています。

しかしながら、この法律が施行され10年が経過しておりますが、補助犬の同伴を断る公共施設や病院等が多く見受けられるとのことでした。

このような状況を踏まえ、当院は補助犬の受入が円滑に進むよう、以下ポスターを院内掲示しております。

【院内掲示ポスター】

身体障害者補助犬の受け入れについて



- 当院では、身体障害者補助犬の同伴を受け入れています。
 - 身体障害者補助犬は特別に訓練された犬で、公共施設での同伴が認められています。
 - 院内で補助犬を見かけた際は、どうか、あたたかくお見守りください。
- ※補助犬以外の動物（ペットやセラピー犬を含む）同伴でのご来院はお断りしております。

1. 受け入れ可能な身体障害者補助犬の種類

提供 厚生労働省



(1) **盲導犬**…目の不自由な人の歩行のサポートをします。(胴に白または黄色のハーネス(胴輪)をしています。)



(2) **介助犬**…身体が不自由な人の暮らしをサポートします。(目立つ部分に「介助犬」の表示札が付いています。)



(3) **聴導犬**…耳が不自由な人へ音を運びます。(目立つ部分に「聴導犬」の表示札が付いています。)

2. 補助犬を同伴して来院される方へ

ご来院にあたっては、必要に応じて「身体障害者補助犬健康管理手帳」・「身体障害者補助犬認定書」の所持の有無や、予防接種の有無について確認させていただく場合がありますので、ご了承ください。

3. 補助犬を見かけたら

- ・補助犬は同伴者のお手伝いをするという大切な仕事を担っていますので、触ったり声をかけたり気を引いたりせずに、静かにお見守りくださるようお願いいたします。
- ・犬アレルギーや、犬が苦手な方、その他何か問題があれば遠慮なく職員にお知らせください。

4. 院内での身体障害者補助犬の同伴可能区域

◇**同伴できる範囲** 外来ホール、待合室、診察室、売店

※上記以外の場所の同伴はご遠慮ください。



研修会報告



第10回 医学物理コースに参加して

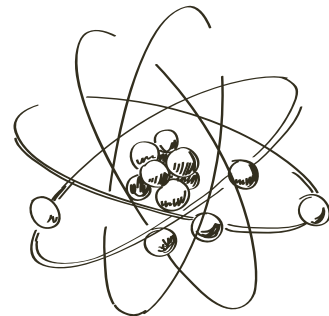
放射線科 特殊撮影主任 **立木 崇文**

まず平成26年7月14日(月)から18日(金)に開催された放射線医学総合研究所(千葉県)主催「第10回 医学物理5日間コース」に参加するにあたりご理解とご協力いただきました西群馬病院職員の皆様に感謝申し上げます。

このコースの参加目的としては放射線治療において必要となる放射線物理や放射線医学などの基礎事項を5日間・17タイトルの講義を通じて復習・習得でした。

結果、このコースを受講することでより多くのことを学び復習することで、日々の放射線治療業務だけでなく新病院での放射線治療業務に向けての私自身の自信につなげることができました。

またそれ以上に、新病院へ向けて本格化する機器導入後の受け入れ試験・放射線基礎データ収集、新しい放射線治療技術に伴う疑問に対して放射線医学総合研究所に相談することができる。という選択肢を持たれたことが私個人だけでなく当院においても有益なコース参加となりました。ありがとうございました。



重症心身障害児(者)の摂食機能向上に関する研修会に参加して

言語聴覚士 **大前 由里**

7月24日、25日に千葉東病院で行われた重症心身障害児(者)の摂食機能向上に関する研修会に参加してきました。1日目は乳幼児の正常発達や障害児(者)の摂食機能の特徴、他職種の



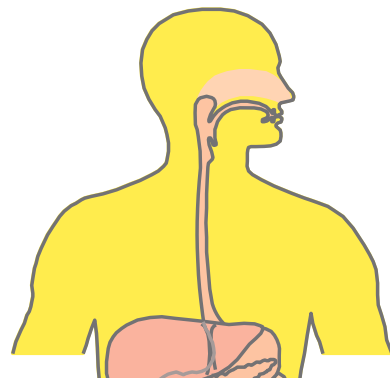
関わりなどの講義がありました。学生時代に学んだことも多くありましたが、障害児(者)と関わっていくうえで正常発達を学んでいく重要性を再確認することができました。2日目は1日目の講義で学んだことの相互演習を行いました。誤った食事介助の方法を患者さん役として体験することで患者さんの気持ちがわかり、一つ一つの動作も意識を持って行わなければいけないのだと感じました。

今回の研修を通して他職種が連携して関わらなければ摂食機能向上を目指すことはできないことを学び、その連携の一員として私も頑張らなければという気持ちが強くなりました。今回得た知識・技術を患者さんへ提供していき、自己研鑽を更に行っていきたいと思います。

保育士 長谷川 亜由美

7月24・25日、国立病院機構千葉東病院で行われた標記研修会に参加いたしました。

北は北海道から南は沖縄まで、全国のNHOスタッフ総勢86名が参加し、2日間に渡る様々なプログラムを受講。口腔・咽頭の解剖・生理学から実際の訓練の方法まで、多岐にわたる内容を系統的に学ぶことができました。当院の重症心身障害病棟でも、専門の先生方による摂食機能訓練を開始し今年で11年目になります。今回の研修会では、当院の行う訓練の内容が千葉東病院で行われているものと遜色なく、携わる職員が利用者様に自信を持って取り組める内容であるということもよくわかり、今後の当院摂食機能訓練の発展にも繋がるものと期待を持つことができました。今回学んだことを活かし、訓練を受ける利用者様のお役に立てるようさらに研鑽を積んでいきたいと思っています。



【呼吸器外科】

外科部長 川島 修

かつて外科と言えば、胸からお腹まで全ての臓器の手術を行っていましたが、現在外科の分野も臓器別に細分化されその専門性を重視した編成となっております。当院呼吸器外科はその歴史は古く、呼吸器外科の看板を群馬県で一番はじめに掲げました。

呼吸器外科とは呼吸器・縦隔・胸壁疾患の外科治療を担当する診療科で、主に原発性肺癌・転移性肺癌・縦隔腫瘍・結核を中心とする感染症・自然気胸・胸部外傷などを対象としております。現在私川島と懸川誠一医師の2名の呼吸器外科専門医で診療を行っています。毎週呼吸器内科・放射線治療科・病理診断科とキャンサーボード（肺癌に関する合同カンファランス）を通じた密接な連携のもとに高度な専門医療を提供しております。

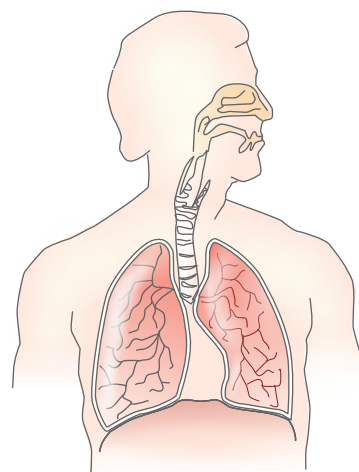
最近10年間をみると、年間100～120例の原発性肺癌の手術を行い、呼吸器外科全体では180～200例の手術件数となっております。肺癌に対する胸腔鏡手術も積極的に行っています。

肺癌の患者さんは高齢者の占める割合が多く、当院では80歳以上の患者さんが20%以上を占めております。高齢者は当然心臓疾患や脳血管障害などの合併症を有する割合が多く、周術期の管理がより一層難しいのも事実です。しかしながらこれら高齢者にも適切な手術を行い、元気に退院し

ていただくのが私たちの使命の一つでもあります。他の病院で「年齢や合併症を理由に手術は難しい」と言われた場合でもぜひお気軽に相談に来られてください。多くの症例の蓄積と経験豊かな手術のノウハウでできる限り対応させていただきます。

また近年の肺癌の外科治療は一部（病理病期IA:早い段階の肺癌）を除き術後補助化学療法（抗がん剤治療）が必要と考えられております（手術後の再発や転移を極力抑えるため）。しかしこの治療は薬に精通した呼吸器内科医が行わなければなりません。当院では呼吸器内科が積極的に術後補助化学療法を行ってくれますので患者さんは安心して治療を受けることができます。

肺癌の最新治療は今や呼吸器外科・呼吸器内科・放射線治療科が常に協力して行うべきものです。もし検診で胸部に異常が認められたり、他院で肺癌を疑われた場合など気軽に受診してください。山奥の病院ではありますが最新の医療を提供させていただきます。



がん検診を「地域がん診療連携拠点病院」で受けてみませんか。

検診の種類

★肺がん検診（CT、喀痰細胞検査）費用 10,000円（消費税込み）

※肺がん検診はCT検査のみの場合7,000円（消費税込み）となります。

★消化器がん検診（胃・十二指腸ファイバー、腹部超音波検査、便潜血反応、直腸指診）費用 15,000円（消費税込み）

※ただし、オプションとして、1. 肝炎検診（2,000円（消費税込み））2. 糖尿病・高脂血症検診（1,000円（消費税込み））を付加できます。

ご予約・お問い合わせ

医事係 電話 0279-23-3030（代表）

※群馬県内では、西群馬病院と他7病院が「地域がん診療連携拠点病院」に指定

我が国に多いがん（肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん等）について、住民がその日常生活圏域の中で全人的な質の高いがん医療を提供できる病院

「あなたの痛みを、しっかり伝えて下さい」

緩和ケア科医長 小林 剛

痛みの原因にはさまざまな種類があります。がんの痛みは、早い段階で感じる人や、まったく痛みを感じない人もいますが、がんが進んでくると3分の2以上の方が痛みを感じます。痛みは、必ずしもがん自体の痛みとは限りません。がん自体に原因があるものが7割を占め、がん治療による痛み（手術後の痛み、化学療法や放射線療法の副作用など）や、がんに関連した痛み（寝たきりになったときの関節痛や床ずれ）、がんに関係のない痛み（帯状疱疹、変形性関節症、胃潰瘍や胆石など）もあります。

なぜ、がん患者さんは自らの痛みをすぐに主治医に話さないのか。それは、「がんとは関係ない痛みだと思っていた」「次の通院日まで様子を見ようと思った」「すぐに治ると思った」「軽い痛みで特に相談する必要はないと思った」「がんの進行の兆候だと思うと怖くて気にしないようにしていた」など様々な痛みに対する患者さんの思いが理由として挙げられます。

痛みがわかるのは患者さんご自身だけです。レントゲンや血液検査のようなもので判断すること

はできません。我慢せずに、主治医・看護師・薬剤師などに痛みを伝えることから、「がんの痛みの治療」が始まります。そのためには、あなたの痛みを正確に伝えることが大切です。すなわち、「いつから」「どこが」「どんなときに」「どんなふうに」「どのくらい」痛むのかを言葉にして細かく伝えることが必要です。また、痛みが、「日常生活にどのような影響があり、困っているのか」、「痛みに対する自分なりの対処方法やその効果がどのようなものか」を表現することも、その後の痛みの治療の大切な要素になります。

大切なことは、痛みを我慢せずに伝えることです。まずは、「痛い」と訴えることから始めてみませんか。



医療安全管理室だより

医療安全管理係長 星野 まち子

今年8月から「ヒヤリ・ハット報告書」を「ヒヤリ・ハット**宝**告書」に改名しました。

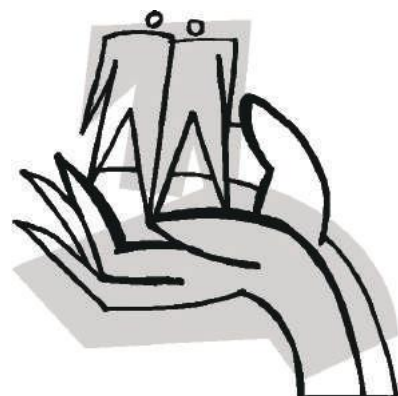
『報告する人も、報告を受ける人も、「ヒヤリ・ハット報告書」を「宝」として認識して貰えますように。決して「始末書」「反省文」的な扱いになりませんように。』という思いを込め、医療安全管理委員会で改名の承認をいただきました。

このような意図がありますので、「(自分が)失敗したな……」と思う内容の事例であっても、自分を責めることなく、ありのままの事実を客観的に書いてください。そして「未然防止策として考えられる事」の欄には、「こうすれば防止できた」という内容の他に「業務が多忙で確認できなかった」「字が汚くて読めなかった」「怒られると思って聞けなかった」などの“言い訳”をできるだけ多く書いてください。記載スペースが狭いので、用紙の余白を使って頂き、考えられる限りの“言い訳”を書いてから職場の上司に提出してください。“言い訳”の中には、たくさんの具体的な改善案が含まれると言われていきますので“言い訳”も立派な宝になります。

「宝告書」を受け取った職場長は、「宝」を受け取ったのですから、まずは報告者に「報告してくれてありがとう」と労ってください。ここで一番避けていただきたいのが、“宝”を報告してくれた職員に「この文章では伝わらない。書き直し」と言って差し戻す行為です。論文を書いている訳で

はありません。未来に発生するかもしれない大きな事故を防止する目的で、なおかつ自主的に報告してくれたのですから、文章が多少分かりにくくてもOKと寛大に受け止めて欲しいと思います。文章が不明確で、事象がわかりにくい場合は、何を言わんとしているのか、実際にどのような事が発生したのか、職場長が報告者に確認する又は自分の目で現状を確認し、不足している部分は、余白に書き加えてから医療安全管理室に提出してください。そして、速やかに「宝」を職場職員に分けて（職員全員に事例を周知して）下さい。「宝」を独り占めしてはいけません。

「危なかった……」という体験を上司や職場の仲間と共有できる環境は、患者さんにとっても、職員にとっても安全・安心な環境と言えます。職場長の皆さまには、ヒヤリ・ハット宝告書を積極的に書きたくするような職場環境を作ることにご協力をお願いします。



重症心身障害病棟だより

夏の思い出：楽しかった小児お楽しみ会

保育士 田村 達也

当院では成長・発達期の18歳未満の児童や幼児を対象に小児グループを編成して毎年夏にお楽しみ会を企画しています。今年は2歳から17歳の入所児7名が集まり8月7日に実施しました。

前半は制作活動で楽しみました。保育士やボランティアが介助しながら子どもたちはヤクルト・ジョアの容器にタックシールやパーツを貼ってオリジナルのクワガタやカブトムシを作りました。できあがった作品を自分の手で大きな画用紙に貼り付けて立体感のある夏の風物詩の絵を完成させました。子どもたちは自分たちの作品を満足そうにながめていました。



後半は夏にしか楽しめないプール遊びを行いました。可愛い水着に着替えて、ぬるめのお湯が入っているビニールプールやベビーバスの中に入り浮き輪で体を浮かせて水鉄砲などで楽しみました。

プールの中での遊びは暑い夏の時期しか体験できないため、

子どもたちはいつもと違う表情や嬉しい声を発しながら楽しんでいました。

プールからあがって一休みしてから「かき氷」を食べました。今年



購入した本格

的なかき氷機を使って作ってみました。暑い夏にはこれが一番と言いながらご家族もボランティアも一緒に美味しくいただきました。

夏の思い出として企画した今年の小児お楽しみ会は、昨年より児童の入所が増えたことによりご家族やボランティアの人数も増えて、いつもより賑やかな雰囲気の中で過ごすことができました。



栄養管理室だより



～食欲の秋！果物の秋！～



管理栄養士 伊東 祥幸

厳しい暑さが去り、食欲が増す今日この頃……さあ、食欲の秋を迎えました。様々な食べ物が旬を迎える中で、今回は秋の味覚の1つである、「果物」についてご紹介したいと思います。

果物の栄養成分で特徴的なものは、「糖質（果糖）・ビタミン・ミネラル・食物繊維」です。果糖は砂糖に比べて、血糖が上がりにくい糖質です。ビタミンは特にビタミンCが豊富で、抗酸化作用があります。ミネラルは特にカリウムが多く、高血圧の予防効果があります。そして、食物繊維は便秘改善やコレステロールの低下作用があります。



梨



日本の梨には、幸水や豊水などの果皮が茶色の赤梨と、二十世紀梨のような果皮が緑色の青梨があります。果皮のざらざらは、水分を閉じ込める役割を果たしており、食べ頃になるとつるつるになっていきます。1日の適量は半分程度です。

巨峰



巨峰は、色が濃く、表面に張りがあり、実が房にしっかりついているものが良いでしょう。果皮表面に付いた、白い粉状の物はブルームと呼び、熟した新鮮なものに見られる、果実からでる天然物質です。1日の適量は半分程度（約12粒）です。

柿



柿には甘柿と渋柿がありますが、これは渋みの成分であるタンニンが、口の中で溶けて渋く感じる可溶性か、成長して溶けなくなり、渋みを感じなくなる不溶性かで分かります。へたが綺麗で、実との隙間がないものが良いでしょう。1日の適量は1個程度です。



つつい食べ過ぎがちになりますが、摂り過ぎは体重増加などに繋がります。適量を守って上手に果物を摂り入れましょう。

ボランティアだより

緩和ケア病棟ボランティア 飯塚 与一

自分がボランティアとしては何年も経っていませんが、病院の基本理念の中に「患者さんおよび家族の皆様と共に……」という言葉があります。

私の兄は患者であって、自分は家族でした。病院の適切な治療・看護のもと、最善を尽くしていただきました。人間一度はどこかで幕を閉じるときがくる……それまで生きてくれた、看護ができた、それが確認できた時に感謝が生まれいい人生だった、それも皆さんのおかげと思い、今度はその意をどこかで生かさなくてはならないと思ひ、ボランティア登録をしたのがきっかけでした。

今は、外回りの雑草の草刈りなどをやっていますが、このごろ患者さん・家族の方・病院の職員から「御苦労さま。きれいになって気持ちがいい」など声をかけていただけるようになり、ルンルン気分です。

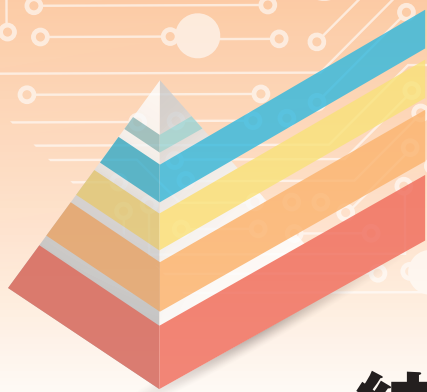
特にこの病院に来る人が、外の景色で心癒されたとしたら、自分もどこかで患者さんや家族の方に、ボランティアとして少しは役立っているのかな……と思うのは調子に乗りすぎですね。

おかげさまの心に戻らなければ……人間やることがまず先。そうすれば人は見てくれているし言葉をかけてくれる、それを教えてくれたのがこの病院のボランティアでした。



昼休みのコーヒータイムの自分を病院長が見つ
け、一言「色が黒いですね」と。日に焼けたので
すが、外仕事での男の勲章を認めてもらったみた
いで、とてもいい気分でした。

追伸：今は皆さんからの一言が心の支えになっ
て、とてもいい人生を生きています。



ICT部会だより

結核の濃厚接触者健康診断

臨床研究部長 澤村 守夫

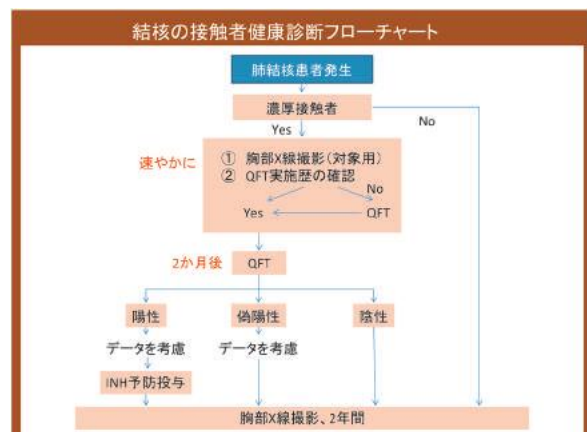
病院での結核の集団感染に対応するためには、院内において早期にアウトブレイクを察知し、確認できる体制が重要である。結核感染の受け易さは、結核菌暴露の濃厚度、頻度及び期間による。結核患者と接触して結核を感染させる可能性のある感染期間に、その患者と同室にいた接触者を、感染・発病の危険度に応じて、ハイリスク接触者、濃厚接触者、非濃厚（通常）接触者、非接触者の4群に区分する。ハイリスク接触者はHIV感染などの免疫不全疾患等の患者で、結核に感染した場合、発症リスクが高く、重症型結核が発症しやすい。濃厚接触者は、結核患者の感染性期間に濃密な、高頻度、又は長期間の接触がある人である。濃厚接触者に相当する接触者が接触者健診の対象の中心となる。濃厚接触か否かを表の項目を検討して判断する。感染対策チームICTは、接触患者

(同室者など)、接触した医療従事者のリストを作成する。接触者健診の必要性、内容については保健所と相談し指示に従う。クオンティフェロン検査QFTの前値を確認するために、患者発覚後できるだけすみやかに接触者のQFTを行う。前値の検査ですでに陽性となった場合は、呼吸器内科を受診し相談する。2回目の職員のQFTは、接触後2～3か月後に行い、前値と比較する。接触患者の接触者健診は、保健所が主体となって行うので協力する。QFTが陽性になった接触者は、発症の有無、結核感染の判断、化学予防の必要性を検討する。喀痰、咳嗽、微熱など結核発症が疑われる接触者では、早めに喀痰検査、胸部エックス線検査を実施する。

結核の院内集団感染に対応するための濃厚接触者健康診断について記した。

濃厚接触か否かを判断する際の検討項目
1. 同居かどうか ◆同居のパートナーは濃厚、血縁家族も濃厚。 ◆いわゆる「家庭内別居」の状態でも空気は共有しているので濃厚。 ◆「一人暮らし」でもルームシェアや、低賃金宿泊施設での同室者は濃厚。
2. 環境因子 ◆部屋や事業所の広さ:狭い空間ほど濃厚。 ◆換気率はどうか、換気口・排気口はどこにあるか:排気口が初発患者の頭上であれば感染リスクは低下する。 ◆工場などでの作業時に患者本人がマスク(サージカルで可)をしていたか、周囲の者が防塵マスク(N95相当)を着用していたか。着用していれば感染リスクは低下する。
3. 上述の環境にいた時間と頻度 ◆同じ環境であれば時間が長いほど濃厚。 ◆多数の接触者がいるとき、頻度も含めてスペースを共有した時間の長さで同心円を分ける方法もある。 ◆広い事務所や工場等では、最初から全体に感染が広がるとは考えにくく、座席や持ち場の近い人から濃厚と同心円を分けて対象とする。
4. 医療環境と医療処置 ◆適切な換気システムのない部屋での咳を誘発する医療行為(気管支内視鏡検査、喀痰吸引等)は感染リスクが高い。

石川信克、感染症法に基づく結核の接触者健康診断の手引き(改訂第5版)2014年3月



新病院（渋川医療センター）だより

経営企画室長
新病院整備室長 竹下 秀之

着工から5ヶ月が経ち、基礎コンクリート及び配筋工事に入っています。2ヶ月前は土砂ばかりでしたが、今や鉄筋が整然と並び、コンクリートが敷き詰められています。雷雨などによる遅れは若干あるものの、順調に進んでいます。

ところで、下段の写真中央に、テントがあるのがわかりますか？熱中症対策用のテントです。

「熱中症患者は工事現場で働く人に多い」と院長からのアドバイスもあり、予防から発症後の対応まで、万全の体制を取っています。この暑い中がんばっている作業員のみなさんのためにも、早く涼しくなるといいなあと思う今日この頃です。

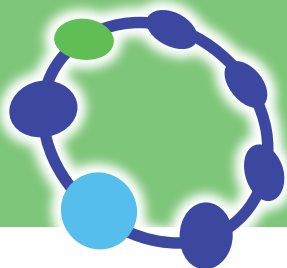
2本のクレーンで、鉄筋などの重量物を運びます。
大きいクレーンは高さ70mにもなります。



新病院本館が整備される場所です。
2ヶ月前は土砂と大きな岩がごろごろしていました。
熱中症対策のテントのほか、パラソルも見えます。



ともに平成26年8月18日撮影



地域医療連携室だより

地域医療機関の紹介



「周術期口腔機能管理についての展望」

一般社団法人 渋川北群馬歯科医師会会長
石田歯科医院 院長 石田 覚也

近年、がん患者の増加に伴い、がん患者の周術期、化学療法や放射線治療などの治療期における口腔機能管理（口腔ケア）をがん治療の標準的治療の一環として導入していくことが求められています。周知のとおり、周術期に口腔ケアを行うことにより術後感染症などの合併症の予防や減少につながり、在院期間の短縮になることが報告されています。また、化学療法と放射線治療による口腔粘膜炎は、物が食べられなくなり、体力の低下から治癒も遅くなることもあります。さらには、その痛みの苦痛からがん治療そのものの治療スケジュールの変更や中断を余儀なくされてしまうこともできますが、手術前や治療前からの一貫した口腔管理を行うことで口腔粘膜炎を軽減できることが報告されています。

こうしたことから、2012年度の診療報酬改訂で、歯科の医学管理に「周術期口腔機能管理料」が制定され、さらに、今回の2014年度の改訂では、個別の診療報酬改訂項目の重点課題として、「周術期における口腔機能の管理等、医療機関相互の連携」があげられ、医科点数にも反映されました。

私たち渋川北群馬歯科医師会では、周術期口腔

機能管理に対して、がん治療等に支援できるよう「周術期口腔機能管理対応協力医制度」を制定しました。歯科医師が行う専門的口腔ケアの基本は、歯石除去（スクーリング）や専門的な歯口清掃です。また、患者様それぞれの口腔ケアに方法を評価し、適切な方法を支援していき、口腔粘膜炎の発症誘因を処置し、口腔内合併症にも対処し、がん治療をサポートします。

こうした医科歯科連携を図り地域住民の皆様が安心してがん治療を受けられるよう、私たち歯科医師会でもこうした体制で周術期口腔機能管理が必要な患者さんに対しては支援し、「口から自然な形で美味しく食べられること」を目指して、患者の方々のがん治療に対してお手伝いしていきたいと思えます。



石田歯科医院

〒377-0008 渋川市渋川1593-8

TEL 0279-25-0411

歯科・小児歯科

独立行政法人国立病院機構西群馬病院
がん相談支援センター

● ご相談方法 ●

●がんに関する相談は「がん相談支援センター」でお受けします。

担当：ソーシャルワーカー（尾方・山田・山浦・落合）

電話：0279-23-3030（代表）医療福祉相談室

（受付時間は平日 8:30～17:15 です）

●メール相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。

E-mail : nishigun@nng.hosp.go.jp

セカンドオピニオン担当医表

科別	予約時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後2時～	—	富澤 由雄	—	—	—
	午後3時30分～	斎藤 龍生	—	斎藤 龍生	—	—
呼吸器外科	午前中	—	—	—	川島 修	—
血液内科	午後2時～	松本 守生	—	—	磯田 淳	—
乳腺・甲状腺外科	午後2時30分～	横田 徹	—	横田 徹	—	—
消化器外科	午前中	蒔田富士雄	—	—	蒔田富士雄	—
放射線科	午後3時～	—	松浦 正名	—	—	—
緩和ケア科	午後	—	—	小林 剛	—	小林 剛

対象者：原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族
 お問い合わせ先：TEL0279-23-3294 地域医療連携室（直通）

費用：30分毎に5,400円

診療方針

1. がん、特に肺がん・肝がん・造血器腫瘍等を中心とした悪性腫瘍の診断治療を一層強化する
2. 結核患者の県内拠点病院として質の高い医療を提供する
3. 重症児（者）の療育については、各職種の連携を密にし、チーム医療の充実を図る
4. PCUについては、患者の満足度の更なる向上を目指して、全人的ケア（肉体的苦痛、精神的苦痛、社会的苦痛、スピリチュアルな苦痛に対するケア）を充実させる

看護の理念

患者さんの立場にたった最善の看護

1. 患者さんの生命および人権を尊重します
2. 安全で適正な看護に努めます
3. 思いやりと真心をこめて看護します
4. 患者さんおよび家族の皆様と共に考える看護に努めます
5. 知識・技術を向上させ、専門性の高い看護を志します

患者さんの権利

1. 最善の医療サービスを受ける権利
2. 人格・人権を尊重される権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーを保護される権利

外来診療担当医表（平成26年10月1日現在）

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	診察室	担当医	診察室	担当医	診察室	担当医	診察室	担当医	診察室	担当医
消化器内科	5診	医師交代制 (AM)	5診	ナガシマ タモン 長島 多聞 (AM)	5診	榎サキコウイチ クンダイシ 山崎勇一 (群大医師) (AM)	5診	トジマ ヒロキ 戸島 洋貴 (AM)	5診	ナカジマヨシミ クンダイシ 中島良実 (群大医師) (AM)
呼吸器内科	7診	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	7診	イジマ ヒロノブ 飯島 浩宣	7診	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	7診	トミザワ ヨシオ 富澤 由雄	8診	ワタナベ サトル 渡邊 寛
	8診	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	8診	トミザワ マイ 富澤 麻衣	8診	ツチャ ユキコ 土屋 友規子	8診	カミテ ヨウスケ クンダイシ 上出庸介 (群大医師)	7診	ヨシノ レイコ 吉野 麗子
	6診	タケイ コウスケ 武井 宏輔 (AM)								
血液一般内科	4診	イソダ アツシ 磯田 淳	3診	サワムラ モリオ 澤村 守夫	3診	マツモト モリオ 松本 守生	3診	マツモト モリオ 松本 守生	3診	サワムラ モリオ 澤村 守夫
	3診	サトウ ナル 佐藤 成	4診	ミヤザワ ユリ 宮澤 悠里	4診	ミヤザワ ユリ 宮澤 悠里 (AM)	4診	イソダ アツシ 磯田 淳	1診	医師交代制 (新患)
					6診	サトウ ナル 佐藤 成				
消化器外科	2診	マキタ フジオ 蒔田富士雄 (AM)	6診	コバヤシ ミツノブ 小林 光伸			2診	マキタ フジオ 蒔田富士雄	4診	コバヤシ ミツノブ 小林 光伸 (AM)
呼吸器外科					6診	カワシマ オサム 川島 修 (AM)	5診	カクガワ セイイチ ※ 懸川 誠一 (PM)	6診	カワシマ オサム 川島 修 (AM)
乳腺甲状腺外科	2診	ヨコタ トオル 横田 徹 (PM)	2診	ヨコタ トオル 横田 徹	2診	ヨコタ トオル 横田 徹			2診	ヨコタ トオル 横田 徹
緩和ケア科	6診	コバヤシ ゴウ 小林 剛 (PM)			4診	タカハシ ユウガ 高橋 有我 (PM)			4診	コバヤシ ゴウ 小林 剛 (PM)
精神腫瘍科	外 来 指導室	マジマ タケヒコ 間島 竹彦 (PM)								
放射線科	放射線科 診察室	マツウラ マサナ 松浦 正名								
整形外科			外 来 指導室	カヤカベ マサトモ ※ 加家壁正知 (AM)			6診	カヤカベ マサトモ ※ 加家壁正知 (AM)	5診	カヤカベ マサトモ ※ 加家壁正知 (PM)
			5診	カヤカベ マサトモ ※ 加家壁正知 (PM)						
小児科					5診	シミズ ノブソウ ※ 清水 信三 (PM)				

外来受付時間 午前受付 8時30分～11時00分
午後受付 12時30分～15時00分 (午後は予約診察のみ)

※午後の整形外科と呼吸器外科は、初診の受付もいたします。 ※小児科は重症心身障害児（者）のみの予約診療となります。
※午前の整形外科は、予約のみの受付となります。 ※担当医が変更になる場合もございますので事前に電話でご確認下さい。

編集後記

長い梅雨が終わって夏になったかと思えば猛暑と豪雨の繰り返しで厳しい天候が続いています。その原因である地球温暖化は人類の活動による二酸化炭素の増加だと言われています。しかし現在の地球は最後の氷河期にまだ入っていて今後温暖化に向かう周期なのだそうです。過去の地球史の中でも大気組成の変化による劇的な気候変動は何回も起きていてそのたびに生物は絶滅寸前になったそうです。それにしても新病院開院はもう一年半後に迫りました。気候も病院を取り巻く保険診療等の環境も一層厳しくなりそうです。職員一同団結してがんばっていきたいと思います。(T・Y)